



こきぬ

～ 気持ちの良いあいさつと身だしなみ ～

つくばみらい市立小絹中学校

生徒数 290名

学級数 12学級

今年も よろしくお願ひ申し上げます

校長 小林 昌朋



新年、おめでとうございます。昨年は、本校の教育活動に対しまして温かいご支援・ご協力をいただき、ありがとうございました。

昨年は、5月に行われた市陸上競技大会における総合優勝（14連覇）を皮切りに、総合体育大会や新人体育大会において、多くの生徒が実力を発揮することができました。

9月に実施した体育祭では、台風18号による浸水被害により延期とはなりましたが、生徒たちの力強い演技を披露することができました。秋には、創夢祭において各学級のまとまりを歌声で示すとともに、つくばみらい市代表として、県芸術祭中学校合唱合奏大会にも出演しました。各学級の団結力は、校内駅伝大会を経てさらに強いものとなりました。



さて、学校では、8日（金）に第3学期の始業式を行いました。大きな事故やケガもなく、元気に始業式を迎えることができ、本当によかったと思っています。

今年も、学校・家庭・地域との連携をさらに深め、一人一人の子どもへの支援・指導に努めていきたいと考えております。

一層のご協力・ご支援を、よろしくお願ひいたします。

〈本校教育活動における評価〉

12月下旬に実施しました本校教育活動における評価につきましては、多くの保護者の皆様にご協力いただき、ありがとうございました。生徒、保護者、教職員を対象に実施した評価結果を、裏面に掲載しましたのでご覧ください。主な成果と課題は、次のとおりです。

「学力向上をめざす」 ○進んで授業に取り組んでいる生徒が多い。

●自分の考えをはっきり表現している生徒が少ない。

●1日1時間以上家庭学習をする生徒が少ない。

「心と体を育む」 ○学校が楽しいと感じている生徒が多い。

△元気なあいさつや進んで掃除といった項目では、「できている」と感じている生徒が多いのに対して、教職員は「できていない」と感じている。

「夢を育む」 ○保護者や教職員が考える以上に、生徒自身は働く意味や価値を理解していると考えている。

○学校生活を通して、集団で生活することの良さを実感することができたと思う生徒が多い。

【今後の努力点】

○学力向上のために、校内研修を充実させ、教師一人一人の授業力向上に努めます。

○心と体を育むために、「元気なあいさつ」をするよう、教師から進んで働きかけます。

○夢を育むために、職業調べや職場体験学習など、学年に応じたキャリア教育を充実させます。

今回の結果を、本校における今後の教育活動の参考にさせていただきます。ご家庭でも、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

〈校内駅伝大会〉

12月19日（土）に、校内駅伝大会を実施しました。天候にも恵まれる中、校長先生のピストルの合図で、各クラスが協力して走ることができました。各学年の優勝チームは、次のとおりです。

第1学年 1組
第2学年 1組
第3学年 3組



〈避難訓練〉

第3学期の避難訓練。今年度は不審者が侵入したことを想定して、1月13日（水）に実施しました。委員会が終了するタイミングで訓練を開始。生徒たちは、落ち着いて避難し、自分の身を守ることができました。



何かあったらすぐに知らせる習慣を、身に付けておきましょう。

〈私立高校入学試験〉

1月9日（土）の推薦入試から、私立高校の入学試験がスタートしました。県南地区の主な私立高校の今年度の入試日程及び会場は、次のとおりです。

1月15日（金）つくば秀英高（同校）、東洋大学附属牛久高（ホテルグランド東雲）、愛国学園大学附属龍ヶ崎高（同校）

1月16日（土）つくば国際大学高（つくば国際大学キャンパス）、土浦日本大学高（守谷中学校）

1月17日（日）霞ヶ浦高（つくば国際会議場）

1月18日（月）聖徳大学附属取手聖徳女子高（同校）

1月19日（火）常総学院高（ホテルグランド東雲）

1月20日（水）つくば国際大学東風高（同校）

※ 体調管理に気をつけて、最後まで全力を尽くしましょう。応援しています！

